



7/6(火) 7/7(火)



清流鷗川で川の学校

鷗川（占川橋付近）で7月6日にトナム学校の全児童生徒、7月7日には占冠中央小学校の3・4年生を対象に「川の学校」が開催されました。講師を務めたモカムカの橋本さんご夫妻から、川遊びを安全に楽しむポイントや環境保全の重要性を学んだ子どもたち。川の冷たさを体感したり、魚や水生昆虫を観察したりしながら川についての理解を深めていました。



6/30(火)



ヒグマ対応総合訓練

村職員や捕獲従事者、駐在所員の練度向上を目的に今年で3年目を迎えた本訓練。川で釣り人が襲われた想定のもと、過去回より難易度の高い作戦に挑みました。救急車も加わり、被害者の救援や原因個体の捕捉をめざしましたが、酪農学園大学の訓練支援班から容赦のない状況想定に苦戦が続き、さまざまな課題が明らかになったので、今後の態勢づくりに役立てます。

6/30(火)



戦没者追悼式

占冠神社境内の忠魂碑前で戦没者追悼が挙行されました。式典では田中村長をはじめ、児玉村議会議長や占冠村遺族会の中村博会長らが、先の大戦で尊い生命を捧げられた戦没者諸霊に対して追悼の言葉を捧げました。その後、参列した遺族ら23人による献花が行われ、郷土占冠の限りなき発展と恒久平和への誓いを新たにしました。

7/23(木)



連合ビールパーティー

占冠村コミュニティプラザで、連合北海道占冠地区連合会主催の「団結ビールパーティー」が開催されました。会場には、地域のさまざまな職場や家族連れなど多くのグループが集まり、お酒を酌み交わしながら会話を弾ませていました。今年も皆さんの笑顔と活気に包まれ、夏の風物詩ビールパーティーは盛況のうちに幕を閉じました。

7/23(木)



ふるさと教育推進授業

占冠村を題材に、子どもたちが視点を広げ、自分たちの未来やこれからの社会のあり方について自発的に考え、行動につなげることを目的に実施しました。占冠中学校から6人、トナム学校の1人の生徒が参加。北海道大学大学院環境科学院の山中教授の講話を通じ、対話の大切さやお金では変えない幸せについて学びを深めた授業となりました。

7/1(水) 7/16(木)



保育所で花火教室

花火遊びによる事故防止や火災予防教育を目的に、7月1日に占冠保育所、16日にはトナム保育所で花火教室が開催されました。園児たちは、占冠消防の職員から花火を安全に楽しむためのルールやマナー、服に火が燃え移った際の消火の仕方について教わった後、園庭で手持ち花火を体験。花火をするのが初めてという子も笑顔で楽しんでいました。

7/1(水)



社会を明るくする運動

富良野地区保護司会占冠支部の小尾雅彦支部長より、「社会を明るくする運動」に関する高市内閣総理大臣からのメッセージが田中村長に伝達されました。今年で76回目となる同運動は、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。犯罪の予防はもちろん、犯罪や非行からの立ち直りを支援することに対し、ご理解とご協力をお願いします。